

# 美しいまちなみ特別賞

## 横浜市 帷子川親水緑道地区

所在地 神奈川県横浜市  
地区面積 約1.6ha  
応募者 帷子川親水緑道鶴ヶ峰地区公園愛護会  
帷子川親水緑道白根地区公園愛護会  
帷子川親水緑道家敷地区公園愛護会  
帷子川親水緑道ホタルの会  
横浜市

### ＜地区の概要＞

当地区は、横浜市の副都心の一つとして位置づけられる相鉄線鶴ヶ峰駅前(旭区)に位置する。

帷子川の河川改修により生じた旧河川敷を活用して横浜市が整備したもので、河川敷沿いの竹林、雑木林など約9,000㎡を取得するほか、隣接する民有林を借景し、自然の微地形と季節の変化が楽しめる緑道として市民に親しまれている。地域住民組織と区役所の協働による維持管理活動(地区の清掃・除草、樹木の剪定・伐採、危険個所の補修等)のほか、地域の有志などによる「ホタルの舞う里」をめざした活動などを展開している。また区民と区役所の主催による「旭区民まつり」や町内会自治会の「駅伝大会」等のイベント会場として、また小学校の環境教育などにも活用されている。

こうした取り組みの結果、通勤・通学路はもとより、遠方からの来街者などで憩う人の姿が絶えない場所になっている。



▲ 地区全景。旭区を縦断する相模鉄道鶴ヶ峰駅前に位置し、線路と帷子川に挟まれ、周囲にはマンションや戸建住宅が広がっている。



▲ 池・庭園ゾーン。鶴ヶ峰駅南口の再開発ビルを望む。都市と自然との調和を感じさせる。民有林を借景し、地形の変化と季節の移り変わりが楽しめる緑道となっている。



▲ 池・庭園ゾーンからせせらぎゾーンに入ったところ。隣接する建物との境界には生け垣を設け、景観の調和が図られている。



▲ ホタルの幼虫の餌となるカワニナを放流するホタルの会のメンバーと地元小学生。



▲ 足元灯は、周辺の住宅に配慮し、等間隔で配置されている。



▲ 愛護会による清掃活動の様子。3つの愛護会が連携し、それぞれの担当エリアで活動している。